

ふじみ野市 健康長寿に係る先進的な取組事例(概要版)

ふじみ野市元気・健康マイレージ事業 ～歩いて、測って、ポイント貯めよう！～ふじみん元気・健康ポイント

事業概要

市民が元気で健やかに生涯を過ごしていくために、病気の発症予防と重症化を未然に防ぐ健康に配慮した生活習慣を身につけることが重要であるため、インセンティブとなる健康ポイント制度を実施することで、楽しみながら健康づくりに取り組み、継続的なモチベーションの維持による体力の向上、医療費の適正化、健康寿命の延伸を図り、元気なふじみ野市、活気のあるふじみ野市、持続可能なふじみ野市を目指していく。

また、医療費の分析を行うことで、事業の効果を検証している。

事業内容(参加者数・予算等)

- 参加者数・予算
3,477人、32,238千円
- 参加対象者の拡大と手続きを簡略化
今までの市内在住者に加え、市内在勤者にまで拡大した。また、日時指定の『初回説明会 & 登録計測会』を行わず、「機器等の発送をもって参加決定のお知らせとする」としたことで、ベッタウンの特徴を活かした企業市民の参加を得ることができた
- 見える化
マイレージ参加者は健康管理サイト『からだカルテ』を活用することができ、更に、体組成計の測定で見える化をしている
- 元気・健康メニューとの連携
市が認定する市内9箇所の店舗の『元気・健康メニュー』を食べるとポイント対象としたことで、『元気・健康メニュー』を通して、商店の活性化と市民の健康づくりの相乗効果を図った

事業効果

- スマートフォンアプリによる参加の仕組みを構築したことにより、健康づくりに対してあまり積極的ではない働き盛りの年代(30歳代～40歳代のいわゆる健康無関心層)の参加者の獲得ができた
- 医療費では、生活習慣病の大きな要因となる「高血圧性疾患等」の減少が見られたことから、事業の継続的な実施により、市全体の医療費の適正化が期待できる

その他

- 参加者の継続的な意識向上による医療費抑制を目指しているため、現在の市独自の事業方式を継続させ、これからも市民の健康づくりを応援していきたいが、今後事業を継続していくために、予算の組み立てが最大の課題となっている